

オムロンが引き分けるも首位を堅持

～第37回日本ハンドボールリーグ・第13週～

第37回日本ハンドボールリーグが熱戦を再開、1月12、14日の第13週に女子6試合を行った。開幕から全勝街道を突き進んでいたオムロンが広島メイプルレッズと引き分けたものの、ソニーセミコンダクタを下して首位の座をキープ、2位の北國銀行は2連勝を飾った。

オムロンは広島、ソニーと対戦。広島戦は前半14分6-7と1点ビハインドの場面から広島・宋が2回連続退場の間に9-8と逆転に成功、その後も東濱の活躍でリードを広げると、金のポストシュート、石立のカットインなどで追い打ちをかけ、18-11とリードして前半を終えた。しかし後半に入ると3:2:1ディフェンスに変更した広島が反撃開始。守って速攻の展開に持ち込んで6分過ぎに14-18と追い上げ、さらに21分には21-23と2点差に詰め寄った。残り5分を切り緊迫した展開の中、28分に1点差とした広島は残り1秒に7mスローを獲得。これを宋が慎重に決めて引き分けに持ち込んだ。この試合でオムロン・藤井が50試合連続得点を記録した。オムロン-ソニーは、両チーム足を使った堅いディフェンスで一進一退のシーソーゲームを展開し、前半23分から3点を連取したオムロンが13-11と2点リードで折り返す。後半も両チームの堅いディフェンスは変わらず、お互いの攻撃を防ぎながら速攻へつなげようとするが帰陣も速く、セットオフenseの攻防が多いゲームとなった。好守の応酬で最後まで接戦が続いたが、オムロンが24-21と3点差でソニーを退けた。

北國はHC名古屋、三重バイオレットアイリスを相手に手堅く連勝した。名古屋戦は前半4分、八十島のサイドシュートを皮切りに速攻を連発して7-2とリードを広げ、その後も名古屋の攻撃を抑え込み、前半を13-4と9点差でUターン。後半に入っても北國が有利に試合を進め、コートを広く使った大きな展開から石野、後藤、横嶋らがリズムよく加点し、危なげなく勝利を飾った。北國は続く三重戦も序盤から快調に飛ばし、北國ディフェンスを攻めあぐる三重に対し、上町を中心とした攻撃で着実に加点、17-9と8点差で前半を終えた。後半に入っても北國の優位は変わらず、三重ディフェンスは北國の速い攻撃に足が着いていけずに退場が多くなってCP4人で戦う場面も見られ、結局33-16の大差で北國が順当に勝利を取めた。

ソニー-三重はスタートから1点を争う接り合いが続いたが、24分過ぎから大黒柱・田中を中心に攻撃を組み立てたソニーが混戦を抜け出し、14-9と先行して前半を終了。後半に入ってソニーは三重GK・浅井の好セーブに苦しむ場面もあったが、高橋がカットイン、速攻と連続得点をあげてじりじりとリードを広げ、終盤の三重の追撃を振り切って3勝目をマークした。

広島-名古屋は福井らが活躍する名古屋が善戦、前半を11-11で折り返した。後半に入り広島はGK堂面を投入して流れを変えにいく。ディフェンスが締まった広島が速攻から新城を中心に徐々に点差を広げたのに対し、名古屋は大事なところでミスが続き追いつくことができない。中盤以降、広島はGK堂面の好セーブや相手シュートミスからの速攻などで優位をキープして逃げ切った。

広島などで女子3試合が行われる次週は、2位の北國がアウェイで3位の広島と対戦、目の離せない好ゲームが期待できそうだ。



④首位の座を堅持したオムロン・巻⑤手堅く連勝した北國・若泉⑥オムロンと引き分けた広島・宋

第14週の日程

1月19日(土)	三重	鈴鹿市立体育館(近鉄名古屋線白子駅徒歩10分)	14:00~	(女)	三重バイオレットアイリス × オムロン
	広島	中区スポーツセンター(広電広電本社前駅徒歩3分)	14:00~	(女)	広島メイプルレッズ × 北國銀行
	鹿児島	霧島市国分体育館(JR日豊本線国分駅徒歩15分)	13:00~	(女)	ソニーセミコンダクタ × HC名古屋

選手登録情報

(北國銀行)

No.13 横嶋 彩 1990.07.03 162cm 62kg
右 高岡向陵高→環太平洋大
No.14 河田 知美 1990.06.30 160cm 55kg
右 高松商高→大阪体育大
No.39 小松 真理子 1974.11.30 156cm 54kg
左 小松商高→北國銀行→LLEIDA→CASTRO Urdiares VICAR COYA→HC高山
※いずれも1月5日から出場可能

(豊田合成)

No.1 藤戸 量介 1989.10.04 175cm 70kg
右 御幸山中→愛知高→中京大
No.17 岡山 健太 1990.09.06 188cm 82kg
左 高橋中→愛知高→中京大
No.19 館盛 寛文 1990.08.26 185cm 70kg
右 新庄中→高岡向陵高→函館大
※いずれも1月19日から出場可能

(広島メイプルレッズ)

No.22 木村 あい 1991.02.13 168cm 61kg
左 今治東中→今治東高→環太平洋大
※1月19日から出場可能

(三重バイオレットアイリス)

No.16 山根 エレナ 1991.01.30 173cm 67kg
右 光南高→日本体育大
No.20 原 希美 1991.03.09 170cm 63kg
右 延岡東スポーツ少年団→延岡中→宮崎学園高→日本体育大
No.21 池原 綾香 1990.09.24 158cm 53kg
左 牧港小→港川中→那覇西高→日本体育大
※いずれも1月19日から出場可能

JHL男子強化キャンプ

日本リーグ所属男子チームにU-19代表を加えた9チームが1月18日から20日まで3日間にわたり北陸電力福井体育館フレアで試合を行う。

〈参加チーム〉大同特殊鋼、大崎電気、トヨタ車体、湧永製薬、トヨタ紡織九州、豊田合成、北陸電力、トヨタ自動車東日本、男子U-19代表チーム

第4回チャレンジ・ディビジョン

4回目を迎えたチャレンジ・ディビジョンは1月13日までにA、Bブロックとも5チームによるリーグ戦を終了。1月26、27日に愛知で決勝トーナメント及び順位決定戦を行う。

(Aブロック)

12月9日愛知・中部大学春日井キャンパス体育館
H C 岐 阜27 (13-5 / 14-6) 11岐聖徳学園大学
トヨタ自動車28 (11-3 / 17-14) 17H C 春日井

1月12日愛知・トヨタ車体体育館
岐聖徳学園大学24 (12-12 / 12-8) 20同朋クラブ

H C 岐 阜31 (18-10 / 13-14) 24トヨタ自動車

【順位】①H C岐阜②トヨタ自動車③H C春日井④岐聖徳学園大学⑤同朋クラブ

(Bブロック)

12月9日愛知・中部大学春日井キャンパス体育館
TOYAMA選抜34 (14-15 / 20-18) 33O S A K A SELECTION

1月13日兵庫・神戸国際大学
八光自動車33 (17-12 / 16-12) 24HC・MKA奈良

H o n d a22 (11-12 / 11-10) 22O S A K A SELECTION

①Honda②八光自動車③TOYAMA選抜④OSAKA SELECTION⑤HC・MKA奈良

◆ 1月12日(土) 女子
愛知・プラザ体育館

北國銀行 29 (13-4 / 16-7) 11 6勝0分2敗	H C名古屋 11 0勝0分8敗
<2/2> K 寺 田 近 藤 K 0/0 若 田 池 藤 0/0 1/2 鯨 場 伊 藤 1/3 2/2 1/4 上 野 福 井 5/19 6/8 石 上 高 橋 0/1 2/2 田 野 邊 鈴 木 1/3 0/1 0/0 小野澤 細 田 1/6 0/1 10/11 横 嶋 藤 本 2/2 2/2 後 藤 上 野 0/0 K 田 橋 代 本 1/1 K 橋 本 山 城 K <0/1> 4/8 八十島 横 井 0/0 0/0 若 松 田 邊 0/0 1/2 小 塚 戸 塚 金 <0/1> 金 塚 0/0	

2/2 27/39 3(FPP)6 11/36 0/2

シュート阻止率 0.333 2/6 寺 田 近 藤 7/27 0.259 0.538 7/13 橋 代 家 城 0/0 0.000 0.500 1/2 橋 本 戸 塚 0/7 0.000	
--	--

0.476 10/21 (GK) 7/34 0.206
審判(仲野・藤坂) 観客 527人

◆ 1月12日(土) 女子
広島・東区スポーツセンター

ソニーセミ コンダクタ 23 (14-9 / 9-11) 20 3勝0分5敗	三重バイオレ ットアイリス 20 2勝0分6敗
0/0 山 野 浅 井 K <1/1> 0/0 山 田 横 川 0/0 0/1 6/7 高 橋 竹 内 0/0 5/9 田 中 大 山 2/3 1/1 山 田 梨 久 田 1/2 1/1 0/0 儀 間 富 田 0/0 1/2 古 川 石 坂 5/7 0/0 川 崎 飯 石 川 0/0 3/5 黒 木 田 井 0/0 K 飛 田 井 毛 利 K <1/3> 1/4 石 井 伊 藤 3/6 0/0 鎌 倉 伊 藤 0/0 <0/1> K 南 小 村 万 尾 谷 0/0 2/3 2/3 錦 織 井 村 万 尾 谷 0/0 2/5 内 富 早 船 4/5	

2/4 21/36 2(FPP)9 19/34 1/1

0.364 8/22 飛 田 浅 井 6/15 0.400 0.444 4/9 南 毛 利 6/18 0.333	
---	--

0.387 12/31 (GK) 12/33 0.364
審判(野島・石原) 観客 519人

◆ 1月12日(土) 女子
広島・東区スポーツセンター

広島メイプ ルレッズ 26 (11-18 / 15-8) 26 5勝1分2敗	オムロン 26 7勝1分0敗
<0/1> K 堂 面 藤 間 K <2/6> 1/4 増 田 澤 田 0/1 0/0 高 橋 卷 1/1 0/0 河 野 稻 葉 1/1 2/4 大 前 藤 井 3/12 1/1 5/6 7/15 宋海林 石 立 5/7 0/0 塩 見 石 田 薫 0/0 1/6 早 川 相 澤 3/4 0/0 安 齋 山 中 0/1 0/0 塩 田 永 田 K <0/1> 6/7 高 山 山 勝 連 3/6 K 田 新 前 田 0/0 0/1 4/7 新 吉 田 起 0/0 0/0 加 藤 東 濱 5/9 松 本 0/0 金 且 妍 4/5	

5/7 21/43 5(FPP)9 25/47 1/1

0.375 15/40 堂 面 藤 間 17/38 0.447 0.000 0/0 田 口 山 中 0/0 0.000	
--	--

0.375 15/40 (GK) 17/38 0.447
審判(池淵・檜崎) 観客 646人

◆ 1月14日(月) 女子
広島・東区スポーツセンター

北國銀行 33 (17-9 / 16-7) 16 7勝0分2敗	三重バイオレ ットアイリス 16 2勝0分7敗
K 寺 田 浅 井 K <1/3> 0/1 若 泉 横 川 0/0 2/2 鯨 場 竹 内 0/0 3/4 8/13 上 野 大 山 5/8 1/3 石 野 阿 久 田 2/8 4/6 田 邊 富 田 0/0 2/2 小野澤 石 坂 2/3 5/6 横 嶋 飯 田 0/1 3/4 後 藤 石 川 0/0 K 田 橋 代 本 利 川 K <0/1> K 橋 本 黒 川 2/3 4/7 八十島 伊 藤 0/1 0/1 若 松 小 村 尾 谷 0/1 1/1 小 松 万 尾 谷 1/6 早 船 3/9	

3/4 30/46 7(FPP)16 16/41 0/0

0.600 3/5 寺 田 浅 井 5/19 0.263 0.520 13/25 田 代 毛 利 4/20 0.200 0.000 0/2 橋 本	
---	--

0.500 16/32 (GK) 9/39 0.231
審判(野島・石原) 観客 427人

◆ 1月14日(月) 女子
広島・東区スポーツセンター

広島メイプ ルレッズ 27 (11-11 / 16-7) 18 6勝1分2敗	H C名古屋 18 0勝0分9敗
<1/2> K 堂 面 近 藤 K <0/1> 1/1 1/4 増 田 池 田 1/3 0/1 高 橋 伊 藤 0/1 1/1 0/0 河 野 福 井 6/15 6/6 大 前 高 橋 1/1 5/11 宋海林 高 橋 1/1 0/0 塩 見 鈴 木 3/8 2/3 早 川 細 田 1/1 0/1 0/0 安 齋 阪 本 0/0 0/0 塩 田 藤 本 0/0 5/7 高 山 山 野 3/3 K 田 新 前 田 0/0 1/1 6/6 新 吉 田 井 邊 1/1 0/3 加 藤 戸 塚 金 且 妍 <0/1> 金 且 妍 1/3 瀧 澤 K	

2/2 25/41 5(FPP)6 17/38 1/2

0.455 5/11 堂 面 近 藤 10/35 0.286 0.389 7/18 田 口 瀧 澤 0/0 0.000 0/0 0.000	
---	--

0.414 12/29 (GK) 10/35 0.286
審判(池淵・檜崎) 観客 592人

◆ 1月14日(月) 女子
熊本・山鹿市総合体育館

オムロン 24 (13-11 / 11-10) 21 8勝1分0敗	ソニーセミ コンダクタ 21 3勝0分6敗
<1/4> K 藤 間 山 野 0/0 5/7 澤 田 山 田 菜 0/0 0/0 卷 高 橋 6/8 3/6 稻 葉 田 中 4/7 2/3 3/5 藤 井 山 田 梨 1/1 1/2 石 立 儀 間 0/0 0/1 吉田薫 古 川 2/6 0/0 相 澤 川 崎 0/0 2/2 永 田 黒 木 1/2 <1/1> K 山 中 飛 田 田 井 K <0/1> 5/7 勝 連 石 井 2/4 0/0 前 田 鎌 倉 0/0 0/0 吉田起 錦 織 2/3 0/1 3/8 東 濱 藤 井 0/0 3/4 0/0 松 本 藤 井 0/0 0/0 金 且 妍 内 富 0/0	

2/3 22/38 6(FPP)5 18/31 3/5

0.308 8/26 藤 間 飛 田 7/27 0.259 0.000 0/0 山 中 南 1/3 0.333	
--	--

0.308 8/26 (GK) 8/30 0.267
審判(家永・福島) 観客 616人

男女個人ランキング 第13週終了現在

《男子》

《女子》

得点王

1 東長濱 秀作 (琉球コラソン)	83点	(12試合)	1 上町 史織 (北國銀行)	59点	(9試合)
2 村山 裕次 (琉球コラソン)	77点	(12試合)	2 宋 海林 (メイプルレッズ)	58点	(9試合)
3 東長濱 秀希 (大崎電気)	67点	(13試合)	3 藤井 紫緒 (オムロン)	57点	(9試合)
4 中島 晋太郎 (豊田合成)	66点	(13試合)	4 高山 智恵 (メイプルレッズ)	54点	(9試合)
5 渡部 仁 (トヨタ車体)	64点	(13試合)	5 新城 明奈 (メイプルレッズ)	49点	(9試合)
6 上野 承太 (トヨタ自動車東日本)	63点	(11試合)	6 八十島 智美 (北國銀行)	41点	(9試合)
7 鈴木 濟 (トヨタ紡織九州)	62点	(12試合)	7 横嶋 かおる (北國銀行)	40点	(9試合)
8 富田 恭介 (トヨタ車体)	60点	(13試合)	8 山野 由美子 (ソニーセミコンダクタ)	39点	(9試合)
9 赤塚 孝治 (北陸電力)	58点	(12試合)	9 勝連 智恵 (オムロン)	37点	(9試合)
10 豊田 賢治 (大崎電気)	57点	(13試合)	10 錦 織新 (ソニーセミコンダクタ)	34点	(9試合)
10 中島 嘉之 (トヨタ紡織九州)	57点	(12試合)	10 田中 美音子 (ソニーセミコンダクタ)	34点	(9試合)

フィールド得点

1 村山 裕次 (琉球コラソン)	77点	(12試合)	1 高山 智恵 (メイプルレッズ)	52点	(9試合)
2 東長濱 秀作 (琉球コラソン)	68点	(12試合)	2 新城 明奈 (メイプルレッズ)	44点	(9試合)
3 中島 晋太郎 (豊田合成)	66点	(13試合)	3 八十島 智美 (北國銀行)	41点	(9試合)
4 鈴木 濟 (トヨタ紡織九州)	61点	(12試合)	3 宋 海林 (メイプルレッズ)	41点	(9試合)
5 富田 恭介 (トヨタ車体)	60点	(13試合)	5 横嶋 かおる (北國銀行)	40点	(9試合)
6 中島 嘉之 (トヨタ紡織九州)	57点	(12試合)	6 勝連 智恵 (オムロン)	37点	(9試合)
6 上野 承太 (トヨタ自動車東日本)	57点	(11試合)	6 上町 史織 (北國銀行)	37点	(9試合)
8 豊田 賢治 (大崎電気)	56点	(13試合)	8 藤井 紫緒 (オムロン)	35点	(9試合)
9 新建 二 (湧永製薬)	52点	(10試合)	9 田中 美音子 (ソニーセミコンダクタ)	34点	(9試合)
9 渡部 仁 (トヨタ車体)	52点	(13試合)	10 錦 織新 (ソニーセミコンダクタ)	33点	(9試合)
9 宮崎 大輔 (大崎電気)	52点	(12試合)	11 東濱 裕子 (オムロン)	31点	(9試合)
12 武田 享 (大同特殊鋼)	51点	(12試合)	11 福井 美樹 (H C 名古屋)	31点	(9試合)
12 棚原 良 (大同特殊鋼)	51点	(12試合)	13 石井 宏実 (ソニーセミコンダクタ)	29点	(9試合)
12 今村 彰伸 (豊田合成)	51点	(13試合)	14 早川 志歩 (メイプルレッズ)	28点	(9試合)

シュート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 富田 恭介 (トヨタ車体)	60点/ 83射 0.723	1 横嶋 かおる (北國銀行)	40点/ 47射 0.851
2 豊田 賢治 (大崎電気)	56点/ 81射 0.691	2 勝連 智恵 (オムロン)	37点/ 51射 0.725
3 新建 二 (湧永製薬)	52点/ 76射 0.684	3 新城 明奈 (メイプルレッズ)	44点/ 62射 0.710
4 渡部 仁 (トヨタ車体)	52点/ 79射 0.658	4 八十島 智美 (北國銀行)	41点/ 58射 0.707
5 鈴木 濟 (トヨタ紡織九州)	61点/ 98射 0.622	5 錦 織新 (ソニーセミコンダクタ)	33点/ 48射 0.688
6 中島 嘉之 (トヨタ紡織九州)	57点/ 95射 0.600	6 高山 智恵 (メイプルレッズ)	52点/ 76射 0.684
7 宮崎 大輔 (大崎電気)	52点/ 94射 0.553	7 田中 美音子 (ソニーセミコンダクタ)	34点/ 58射 0.586
8 中島 晋太郎 (豊田合成)	66点/125射 0.528	8 藤井 紫緒 (オムロン)	35点/ 65射 0.538
9 村山 裕次 (琉球コラソン)	77点/146射 0.527	9 上町 史織 (北國銀行)	37点/ 72射 0.514
10 東長濱 秀作 (琉球コラソン)	68点/158射 0.430	10 宋 海林 (メイプルレッズ)	41点/ 85射 0.482
11 上野 承太 (トヨタ自動車東日本)	57点/147射 0.388		

7mスロー得点

1 野村 喜亮 (大同特殊鋼)	20点	(12試合)	1 藤井 紫緒 (オムロン)	22点	(9試合)
2 東長濱 秀希 (大崎電気)	17点	(13試合)	1 上町 史織 (北國銀行)	22点	(9試合)
2 樋口 睦 (湧永製薬)	15点	(12試合)	3 宋 海林 (メイプルレッズ)	17点	(9試合)
3 東長濱 秀作 (琉球コラソン)	15点	(12試合)	4 山野 由美子 (ソニーセミコンダクタ)	15点	(9試合)
5 渡部 仁 (トヨタ車体)	12点	(13試合)	5 増田 寛那 (メイプルレッズ)	9点	(9試合)
5 赤塚 孝治 (北陸電力)	12点	(12試合)	6 鈴木 身江子 (H C 名古屋)	7点	(9試合)
7 野田 祐希 (豊田合成)	11点	(13試合)	7 阿久田 実咲 (バイオレットアイリス)	6点	(9試合)
8 崎前 健治 (トヨタ自動車東日本)	10点	(11試合)	7 藤井 保奈美 (ソニーセミコンダクタ)	6点	(9試合)
9 柳 匠郎 (トヨタ紡織九州)	9点	(12試合)	7 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	6点	(9試合)
9 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	9点	(12試合)	10 新城 明奈 (メイプルレッズ)	5点	(9試合)

シュート阻止率 (フィールドシュートを受けた数が、男子9位・女子6位以内のGKが対象)

1 甲斐 昭人 (トヨタ車体)	43本/ 324射 0.441	1 藤間 かおり (オムロン)	130本/ 259射 0.502
2 浦和 克行 (大崎電気)	76本/ 404射 0.436	2 田代 ひろみ (北國銀行)	109本/ 228射 0.478
3 久保 侑生 (大同特殊鋼)	13本/ 313射 0.361	3 飛田 季実子 (ソニーセミコンダクタ)	104本/ 270射 0.385
4 志水 孝行 (湧永製薬)	29本/ 362射 0.356	4 毛利 久美 (バイオレットアイリス)	59本/ 172射 0.343
5 藤堂 聖二 (豊田合成)	11本/ 316射 0.351	5 堂面 妙子 (メイプルレッズ)	56本/ 168射 0.333
6 石田 孝一 (琉球コラソン)	46本/ 434射 0.336	6 近藤 澄江 (H C 名古屋)	90本/ 279射 0.323
7 廣瀬 騎優 (北陸電力)	82本/ 257射 0.319		
8 松野 雅崇 (トヨタ紡織九州)	88本/ 294射 0.299		
9 関口 勝志 (トヨタ自動車東日本)	58本/ 531射 0.298		

7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 志水 孝行 (湧永製薬)	9本/ 21射 0.429	1 南 裕子 (ソニーセミコンダクタ)	7本/ 13射 0.538
2 久保 侑生 (大同特殊鋼)	5本/ 12射 0.417	2 堂面 妙子 (メイプルレッズ)	6本/ 12射 0.500
3 廣瀬 騎優 (北陸電力)	6本/ 19射 0.316	3 毛利 久美 (バイオレットアイリス)	10本/ 27射 0.370
4 関口 勝志 (トヨタ自動車東日本)	6本/ 20射 0.300	4 藤間 かおり (オムロン)	8本/ 23射 0.348
5 松野 雅崇 (トヨタ紡織九州)	3本/ 13射 0.231	5 飛田 季実子 (ソニーセミコンダクタ)	5本/ 15射 0.333
5 木下 国大 (トヨタ車体)	3本/ 13射 0.231	5 田口 舞 (メイプルレッズ)	3本/ 9射 0.333
7 藤堂 聖二 (豊田合成)	3本/ 17射 0.176	7 寺田 三友紀 (北國銀行)	4本/ 14射 0.286
8 内田 武志 (琉球コラソン)	4本/ 23射 0.174	8 浅井 友可里 (バイオレットアイリス)	7本/ 29射 0.241

第 37 回 日 本 ハ ン ド ボ ー ル リ ー グ 成 績 表

第13週第2日終了 1月14日

順位	男子	大崎電気	トヨタ車体	湧永製薬	大同特殊鋼	トヨタ紡織九州	琉球コラソン	豊田合成	北陸電力	トヨタ自動車東日本	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大崎電気	○	39 ○	30 30 ○ ○	29 29 ○ ○	34 ○	34 31 ○ ○	38 35 ○ ○	38 33 ○ ○	41 ○	13	13	0	0	26	441	322	119
2	トヨタ車体	●	31 39	29 ○	36 ○	33 40 ○ ○	29 27 ○ ○	37 30 ○ ○	37 32 ○ ○	45 36 ○ ○	13	12	0	1	24	442	336	106
3	湧永製薬	●	23 27 ● ●	26 ●	27 27 ● ●	33 ○	27 ○	30 17 ○ △	26 30 ○ ○	43 ○	12	8	1	3	17	343	295	48
4	大同特殊鋼	●	26 23 ● ●	24 ●	27 27 ● ●	21 △	19 25 ● ○	29 24 ○ ○	28 ○	41 ○	12	5	1	6	11	314	306	8
5	トヨタ紡織九州	●	29 ●	27 26 ● ●	28 ●	21 △	29 29 ● ●	27 27 △ ○	32 ○	38 42 ○ ○	12	4	2	6	10	355	344	11
6	琉球コラソン	●	19 26 ● ●	25 26 ● ●	25 ●	20 22 ○ ●	31 30 ○ ○	20 △	25 ●	37 ○	12	4	1	7	9	306	321	-15
7	豊田合成	●	30 17 ● ●	30 27 ● ●	20 17 ● △	24 21 ● ●	27 21 △ ●	20 △	30 ○	26 ○	13	2	3	8	7	310	362	-52
8	北陸電力	●	24 26 ● ●	27 18 ● ●	22 14 ● ●	21 ●	28 ●	33 ○	24 ●	30 27 ● ○	12	2	0	10	4	294	368	-74
9	トヨタ自動車東日本	●	21 ●	19 22 ● ●	26 ●	22 ●	21 25 ● ●	18 ●	24 ●	32 25 ○ ●	11	1	0	10	2	255	406	-151

順位	女子	オムロン	北國銀行	広島メイプルレッズ*	ソニーセミコンダクタ	三重ハイオレットアイリス	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	オムロン	○	22 22 ○ ○	30 26 ○ △	19 24 ○ ○	33 ○	33 32 ○ ○	9	8	1	0	17	241	160	81
2	北國銀行	●	18 16 ● ●	32 ○	26 23 ○ ○	36 33 ○ ○	33 29 ○ ○	9	7	0	2	14	246	153	93
3	広島メイプルレッズ*	●	18 26 ● △	24 ●	30 27 ○ ○	38 32 ○ ○	29 27 ○ ○	9	6	1	2	13	251	202	49
4	ソニーセミコンダクタ	●	15 21 ● ●	25 17 ● ●	26 22 ● ●	25 23 ○ ○	29 ○	9	3	0	6	6	203	202	1
5	三重ハイオレットアイリス	●	16 ●	7 16 ● ●	17 17 ● ●	16 20 ● ●	23 20 ○ ○	9	2	0	7	4	152	250	-98
6	HC名古屋	●	16 14 ● ●	9 11 ● ●	14 18 ● ●	17 ●	16 14 ● ●	9	0	0	9	0	129	255	-126

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。